



●ソングリーディング部 すべては2分6秒のために

高須賀杏子さん(総政1)

「授業、練習、アルバイトと続いて眠い夜もあります。  
でも、お風呂に入って体を芯から温めない満足な練習ができません」

●中大SENDプログラム体験記

山口萌絵さん(文2)

「タイの学生が好んすることは日本の学生と変わりません。  
ところが、何かを“学ぶ”点では強い意欲と探究心を感じました」

●フィリピン・セブ島孤児院ボランティアに参加して

矢嶋万莉子さん(法3)

「“来年も来てくれる?”  
つぶらな瞳の子供に“うん”と返せなかった。  
私はひどい大人だと思いました。  
それでも嘘はつかないようにしました」

●英語学会OB杯スピーチコンテスト優勝

齋藤まどかさん(文1)

「足がガクガク震えていました」

●中央大学法科大学院 司法試験合格者祝賀会

田伏いづみさん

「小学1年の女の子が、ママ 応援してるよ と手紙に書いてくれて。  
5月の試験前でした」

●国家公務員総合職採用試験 合格者祝賀・激励会

山上訓広さん(理工学研究科)

「合格できたのは自分で限界を決めなかったからだと思います」

●被災地レポート=取材・藤澤夏帆さん(左上、表紙)

佐藤敏郎教諭・宮城県女川中学校

「災害はさりげない日常を襲う。大災害はさりげない日常を奪う」

●おんな一人 富士山に登る

関いづみさん(文3)

「見たことのない空が広がっていた。いつもの、はるか遠くの水色ではなく、かき氷のブルーハワイシロップのような、濃い、鮮やかな青だった。2時15分、5時間半かけて山頂に到着した。石と空だけの最果てのような場所だった」

●HAKUMON Chuo書展「情熱の薔薇」

鈴木俊太郎さん(法4)

「刹那の快楽に溺れることなく、一点に全力で集中すること。そしてそれを楽しむこと。長いような人生も、結局は一瞬一瞬の連続です。その一つ一つを大切にするあたかな人間でありたい。そう思います」

●中大ラグビー部2位 あと1勝で41年ぶりの優勝だった。

OBの声

宇野将史さん(法4)

「キャプテンの山北君がいい。  
ラグビーにまじめで、チームをしっかりまとめている。  
みんなとちゃんと向き合っている。  
部員のこころの中に山北主将がいる」



●追悼コラム アンパンマンと私

田中未来さん(文2)

「例えばヒーロー座談会なるものがあるとしたら、仮面ライダーあたりに『あいつは優しすぎるところがあるな。それがあいつの長所でもあるんだけどさ』とか言われて…」

●中大準硬式野球部 平成初の8連覇 勝利チームが優勝の大一番で日大を破った

勝又駿主将(文4)

「日大の選手が言っていた、中大を倒すために一生懸命にやってきた、と。われわれもチーム内で競争し、もっと強いチームにしよう」

●男子ラクロス部 男泣きの1部復帰=その後、強豪校から練習試合の申し込みを受けて

田口毅治主将(経3)

「びっくりしました。勝つと環境が変わることを知りました」